

川越市議会議員

—無所属—

ひぐち

樋口なおき

議会内会派:政晴会

川越のために、真面目に。

市政報告 2018.夏号

ご報告

6月7日より6月29日の間、6月定例会が開催されましたので、ご報告申し上げます。

本定例会では、議員提出議案として、「手話言語条例」が提案され、全会派一致で可決されました。

手話は、他の言語と同様に、ろう者とろう者の間で自然に生まれた言語であるものの、ながらく言語として受け入れられてこなかった背景から、ろう者は意思疎通や情報取得において多くの不便と不安を感じてきました。

このようななか、国連や国においてもその理解を推進する取り組みが行われてきたものの、その理解は十分に深まっているとは必ずしも言えない現状があります。

そこで、本条例では手話が言語であることを認識し、手話の普及に努め、ろう者とろう者以外の者が共に暮しやすいまちを目指すことを目的にしており、市の責務ならびに市民および事業者の役割が明記されております。

また、「川越市における同性カップルの「パートナーシップの公的認証」に関する請願」が提出され、こちらも全会派一致で採択となりました。

今回の議会は、上記2件に代表されるように、オリンピックを控え、多様性を許容するまちへの歩みを一歩進めることに寄与する議会であったと感じております。

また、川越市と川島町で構成されている川越地区消防組合において、組合経費の負担割合などが設立以降変更されていないこと等から、そのあり方を調査研究するための特別委員会として、「川越地区消防組合のあり方に関する特別委員会」が設置されました。

引き続き、市議会へのご理解賜りますようお願いいたします。



6月定例会にて議決された議案（一部抜粋）

- 川越市旅館業法施行条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 川越市ホテル等建築適正化条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 【議員提出議案】川越市手話言語条例を定めることについて
- 【請願】川越市における同性カップルの「パートナーシップの公的認証」に関する請願

他